

いいまちづくり観音寺輝き隊通信

令和七年四月一日 発行

文責：大西
編集：白川

【琴弾公園の今昔物語③】

《浦野重寿》

昨年(令和六年)は瀬戸内海国立公園指定90周年として香川県内で記念事業が行われました。琴弾公園は、この年に開園125周年を迎え、記念展示会を開き「**琴弾公園の開設に貢献した人たち**」として浦野重寿(しげひさ)が紹介されています。



浦野 重寿

明治25年に当時三豊郡長だった豊田元良が浦野重寿町長に琴弾山と有明浜を公園にするための図面を交付し、これが

◆公園清掃日について◆

今月の清掃日は**4月7日**です。

午前八時〜九時(雨天:4月14日)

琴弾公園の池付近に集合

みんなでいい汗を流しましょう。

※問い合わせ080-3211-1962

動機となり明治29年に県議会議員より「:公園新設経営を為すを在りとす:」の建議がありました。時の観音寺町長浦野重寿はこの機を逸せず議会の協賛を得て『琴弾山有明浜公園新設上申書』を作成し香川県当局及び内務省に対し運動を起こしました。これにより、公園実現に向けて大きく前進することになりました。浦野重寿は丸亀藩士中川登の第三子として生まれ、坂本郷の浦野家を継いでいます。彼は県の取締伍長や戸長として務めた後、明治23年観音寺町初代町長となり21年にわたり郷土の発展と町民の福祉の増進のため活躍しました。大正2年に、64歳で生涯を終えています。

【琴弾公園クイズ72】

寛永通寶は江戸時代に製造された硬貨で、三種の金属のものがあります。

真ちゅう・鉄、とあと一種は?

- ① 金
- ② 銀
- ③ 銅



『輝き隊通信バックナンバー』と検索または下のQRコードからこの通信のバックナンバーを見ることが出来ます。また観音寺市のホームページからも輝き隊通信は閲覧できます。



私には兄が三人いて、

末の兄でも八歳年上なので、

すが仲のいい四人兄妹で、

私は小学校に上がる前に麻雀・ナポレオン・ポーカーを教え込まれ、またサッカーや野球も一緒によく遊んでいました。高学年になつてからは、兄が私の知識源で、兄は本を読んでは私に「源義経は生き延びてジギス・カンになった」とか「〆〆〆に連れ去れた人がいる」とか少し怪しげな話も熱弁してくれて、それを聞いて過ごす時間がとても楽しく貴重でした。そんな中で一番強烈だった話は「桜は木の下に屍体が埋まっているから美しい」というものでした。梶井基次郎氏の小説が元だったらしいのですが、とにかく怖くて、そのくせ、子どもながらに妙に納得がいったことを、春が来るたびに思い出します。

(M)

◆いいまちづくり観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力を高めること」を主な目的にしている小さな団体です。歴史的なものを見直し郷土愛を高め、まちをもっと元気にしようと頑張っています。